



よいことの
ために
手を取りあおう

会報

WEEKLY REPORT

2025-26 R.I.会長

フランチェスコ・アレツツォ

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長／荒木 樹

副会長／一宮 綾子

幹事／齊藤 政樹

[四つのテスト] 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3171回 例会報告

2025.7.18

●例会日／金曜日〈12:30～13:30〉

●例会場／ホテル日航ノースランド帯広

●事務局／帯広市西3条南9丁目23 帯広経済センタービル東館3F

TEL 0155-25-7347

■点 鐘

荒木 樹 会長

■開会宣言

及川 悟 SAA

■国家斉唱

■ロータリーソング（我等の生業）

■会 食

■会長挨拶

荒木 樹 会長



・先週7月11日のガバナー公式訪問例会へ多数の会員が参加したことに対し、感謝が述べられた。

・国際ロータリー第2500地区のホームページに、当クラブ訪問時のガバナーの感想が詳しく掲載されている。

○ 佐渡ガバナーからの評価:当クラブは「歴史と伝統のクラブ」「品格ある例会」であると大変高く評価された。

○ 意見交換会について:午前中に行われた意見交換会では、クラブの現状に関する率直な意見（一部ネガティブな内容を含む）が交わされ、緊張した場面もあった。これに対しガバナー自身も「ドキッとした」と述べつつ、「フランクな意見交換は、その原因や解決策を模索する上で大歓迎」と前向きに評価した。

○ 会長は、厳しい意見も含め本音で語り合うところこそがクラブが前に進むために必要であり、耳の痛い意見にも真摯に向き合い、解決策を模索する姿勢がクラブの活性化に繋がるとの考えを示した。

・ガバナー月信のデジタル化:今年度からガバナー月信は紙媒体が廃止され、全てデジタル配信となった。これにより、地区ホームページで誰でも内容を閲覧できるようになった。

・今月7月は「母子の健康月間」であり、これに関連して去る7月12日に2500地区の母子健康委員

会が開催され、当クラブからは住谷副会長が出席した。

・委員会では、他クラブの活動として、高校生へのナプキン寄贈や、性感染症と避妊の大切さに関する講演会などが報告された。

・今月号の「ロータリーの友」でインドでの生理用品製造・配布プロジェクトが紹介されたことに触れ、現代のような生理用品が日本で普及したのは戦後とごく最近であること、それ以前は月経が不浄なものとみなされ女性が社会活動から遠ざけられる差別があったことに言及。衛生的で高性能な生理用品の普及が女性の社会進出を力強く後押ししたことは間違いなく、「母子の健康」とは単に出産や育児の支援だけでなく、女性が尊厳を保ち、気兼ねなく社会に参加できる環境を整えることも含む、非常に広範なテーマであると再認識された。

・来週7月25日の例会は、会長が所用のため欠席する。

当日は副会長が例会の進行を担当する。

■会務報告

斎藤 政樹 幹事



・8月8日（金）18時より帯広北・芽室ロータリークラブ合同夜間移動例会（北海道ホテル）

○ ノースランドホテルは全館貸切のため使用不可

○ アルコール提供あり、飲酒運転禁止

○ 会費3000円

・8月15日（金）の例会は休会となる。

■ニコニコボックスの発表

一宮 綾子 副会長



一宮 綾子 会員 齊藤 政樹 会員

曾我 浩昌 会員 福田 和彦 会員

村上 道隆 会員 矢戸 雅英 会員



・一宮 綾子 会員より: 7月25日から31日まで開催される「ビアフェスタ」にて、北ロータリーのブースを出展する。

○ ソフトドリンクを販売し、売上の一部は社会貢献活動に充当し、残りは運営を手伝った方々と使い道を検討する予定。

○ 運営を手伝える会員は一宮会員まで連絡するよう呼びかけがあった。

■プログラム

理事・役員

2024-25年度 決算報告

前年度 村上 道隆 会長・及川 悟 会計

・収入合計: 予算額17,068,962円に対し、決算額16,666,984円。

・支出合計: 予算額17,068,962円に対し、決算額16,666,984円。

・会計監査報告: 監査の結果、会計処理は適正かつ正確であることが認められた。

2025-26年度 予算報告

荒木 樹 会長・窪田 篤弘 会計

・収入合計予算: 16,474,018円。

・主な収入項目:

○ 年会費: 20万円 (前年度から変更なし、会員数58名で計算)。

○ ニコニコ献金繰入金: 110万円 (目標額)。

・主な支出・変更点:

○ ホテルでの例会費は前年同様2,300円で計上。

○ RI人頭分担金: 前年度年間79.5ドルから、今年度は上期42ドル、下期41ドルの合計83ドルに増額。ロータリーレートは今後の変動を考慮し150円で計算されている。

○ 地区の予算分担金は、地区予備費からの支出が増え、クラブからの支出は減額。

○ ガバナー月信: デジタル化により関連費用は0円。

○ 事務所経費分担金は、会員数減少に伴い5クラブの分担金利も低くなり、予算額より分担額に近い金額で計上。

○ 委員会活動費は前年度を踏襲。

○ 親睦家族委員会についても前年同様の予算だが、夜間例会等での受益者負担により運営される。

○ 青少年プログラム委員会: 帯広ローターアクトクラブはコロナ期間中の活動できなかった期間の余剰金で活動するため、今年度の助成金支出はなし。その分は予備費として計上。

○ インターアクトクラブ活動経費: 45万円を計上 (前年同様)。

○ 委員会予備費の項目に65万円を計上。可能な限り経費削減に努める方針。

・支出合計予算: 16,474,018円。

・次年度繰越金予定: 2,129,628円。

2024-25年度 出席者表彰

・ホームクラブ100%出席 (2名):

○ 一宮 綾子 会員

○ 中島 慎也 会員

・総出席率100%以上 (14名):

○ 阿部 直之 会員 (104%)

○ 荒木 樹 会員 (136%)

○ 石岡 幸雄 会員 (100%)

○ 石割 昭浩 会員 (129%)

○ 及川 悟 会員 (136%)

○ 神田 京介 会員 (100%)

○ 工藤 一則 会員 (102%)

○ 齊藤 政樹 会員 (147%)

○ 曾我 浩昌 会員 (131%)

○ 高田 義久 会員 (118%)

○ 南出 政樹 会員 (116%)

○ 村上 道隆 会員 (153%)

○ 矢戸 雅英 会員 (100%)

■次週のプログラム予定

「ローターアクト卓話」

■閉会宣言

及川 悟 SAA

■点鐘

荒木 樹 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC: 日高信金広尾支店

帯広南RC: 北海道ホテル

〈火曜日〉 芽室RC: めむろーどセミナー

帯広東RC: ホテル日航ノースランド

〈水曜日〉 帯広RC: ホテル日航ノースランド

上士幌RC: 川村福祉会館

音更RC: ハビオ木野

〈木曜日〉 足寄RC: 足寄銀河ホール21

清水RC: 清水町中央公民館

帯広西RC: 北海道ホテル

■出席報告/渡辺 紘生 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	マークアップ	欠席	出席率
58					41.07%